

研究の名称

透析患者に対する興味関心チェックシートの有効性

1. 研究の対象

2017 年 4 月～11 月までに当院の一般病棟に入院された方で、リハビリテーションが処方され、作業療法を実施した透析患者

※除外基準：重度高次脳機能障害、認知症を認め、質問に回答できない場合

2. 研究目的・方法

透析患者は週に 3 回、1 回約 4 時間の血液透析が必要であり、臥床時間が長くなることで、健常者と比較して役割機能や全体的な健康感等の生活の質が低いことが知られている。そのため、臨床場面において、対象者の興味や関心を聞きだすことができないことも多い。そこで、今回、厚生労働省が推奨している日本作業療法士協会の興味関心チェックシートを活用した結果をさかのぼって調査し、検討・分析する。研究期間は 2017 年 12 月～2018 年 12 月とする。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

基本情報：疾患名、年齢、性別、透析歴、原疾患

認知機能：HDS-R、MMSE

その他：興味関心チェックシート

（調査項目を追加する場合は倫理委員会の承認を得て、改めて公表いたします）

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

医療法人社団主体会 主体会病院 総合リハビリテーションセンター

研究責任者 野口佑太

〒510-0823

三重県四日市市城北町 8-1

電話 059-354-1771

ファックス 059-354-0755

メール riha@syutaiikai.com